

第3回 気象サイエンスカフェ in 九州

～竜巻・強風に備える～

気象サイエンスカフェは、一般の方と気象の専門家が飲み物を片手に、気象や気象に関連した話題について気軽に語り合うコミュニケーションの場です。

今回の気象サイエンスカフェは、竜巻などの突風や台風・前線に伴う強風について、建築の面から話題を提供します。

2011年には福岡市や久留米市でも竜巻が発生しており、突風や強風による被害は毎年各地で発生しています。

突風にはどんな種類があるのか、強風との違いは何か、竜巻・強風に備えるにはどうしたら良いのかというようなことについて、実際の被害の状況も紹介してもらいながら語り合う予定です。

コーヒーとケーキを楽しみながら、竜巻・強風への備えについて一緒に考えてみませんか？



気象庁提供

日時
場所

2012年1月28日(土)16時～17時半
カフェ「風街」

(福岡市中央区天神3-3-7 TEL: 092-712-3093)

話題提供者

前田 潤滋 氏

(九州大学大学院 人間環境学研究院 教授)

～主な研究テーマ～

*突風や強風が建物に与える影響や構造強度の向上

*強風防災における住民の危機管理意識の役割

参加費	650円(「風街」ケーキセット料金)
定員	30名(先着順)
申込先	メール(info@msj-kyushu.jp)または電話(092-725-3614) メールの場合、件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」とし、本文には氏名、参加人数、連絡先電話番号を明記してください。
締切	2012年1月26日(木) ただし、定員になり次第受付を終了します。
主催	日本気象学会九州支部(http://msj-kyushu.jp/) 日本気象予報士会西部支部(http://www.yoho.jp/shibu/seibu/)